

令和5年度 管内景気動向調査報告

【第3四半期：令和5年10月～12月】

高山西商工会
経営発達支援事業

調査概要

調査目的:管内小規模事業者の景気動向等を収集・周知することで、地域経済の動向把握並びに将来予測、それらを踏まえた事業活動に役立てていただく。

調査対象:高山西商工会管内の小規模事業者 15事業者

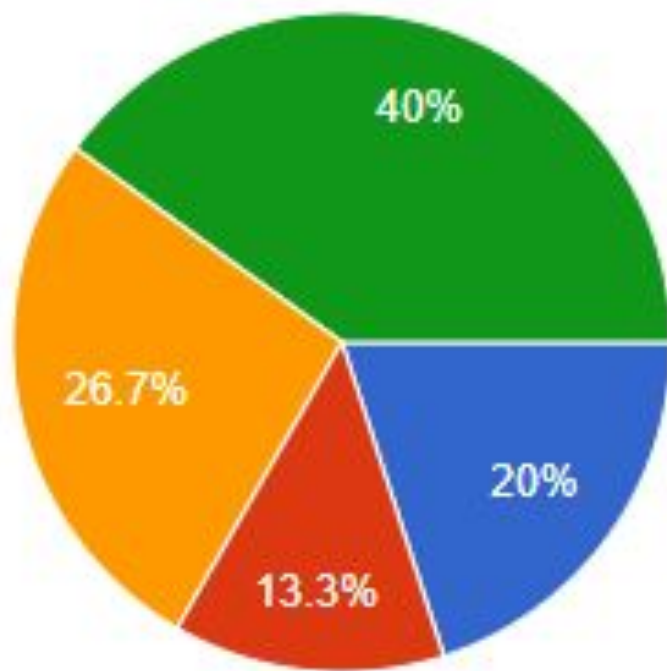
【内訳】製造業:3、建設業:2、小売業:4、サービス業:6

調査時期:令和6年1月

調査方法:経営指導員等が巡回・窓口相談時に調査票を用いて調査を実施

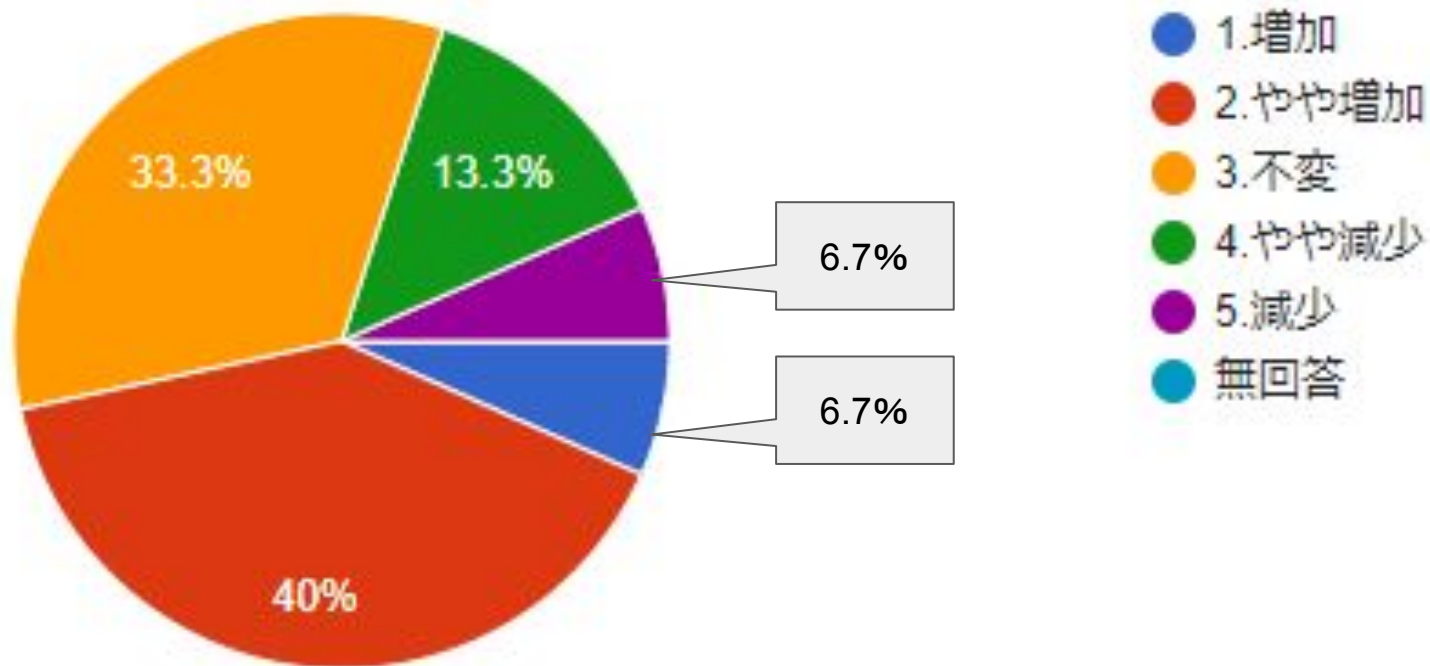
調査内容:売上高、仕入単価、客単価、客数、採算、資金繰り、従業員数、
業界の景気状況、設備投資の有無 等

業種

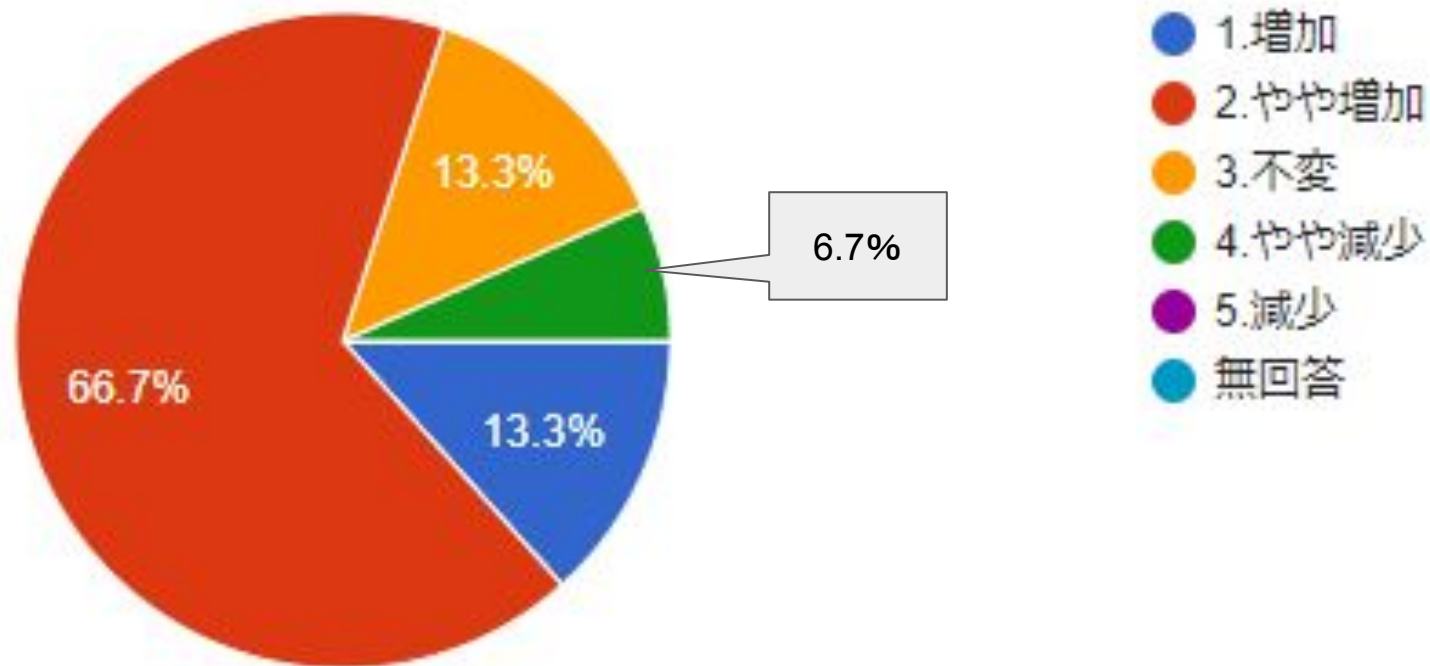


製造業	3
建設業	2
小売・卸売業	4
サービス業	6

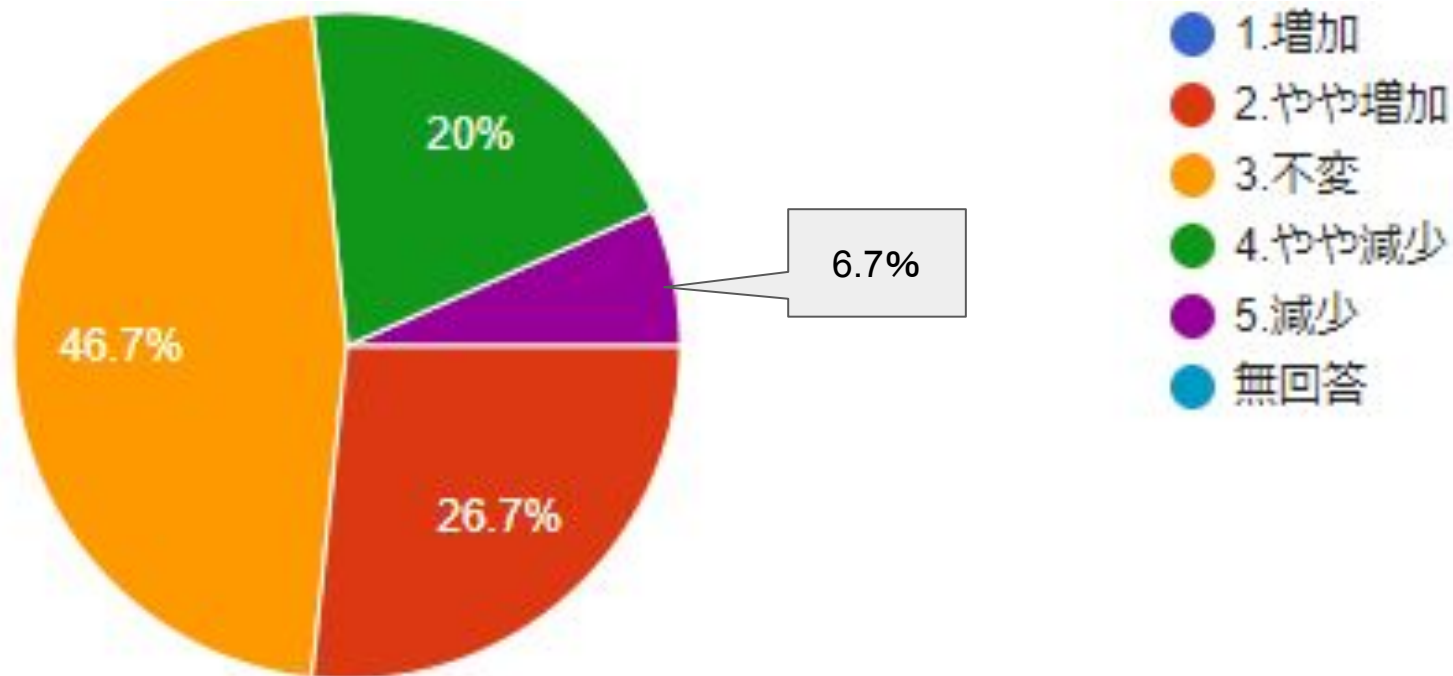
売上高：前年同時期（R4年10～12月）と比べて



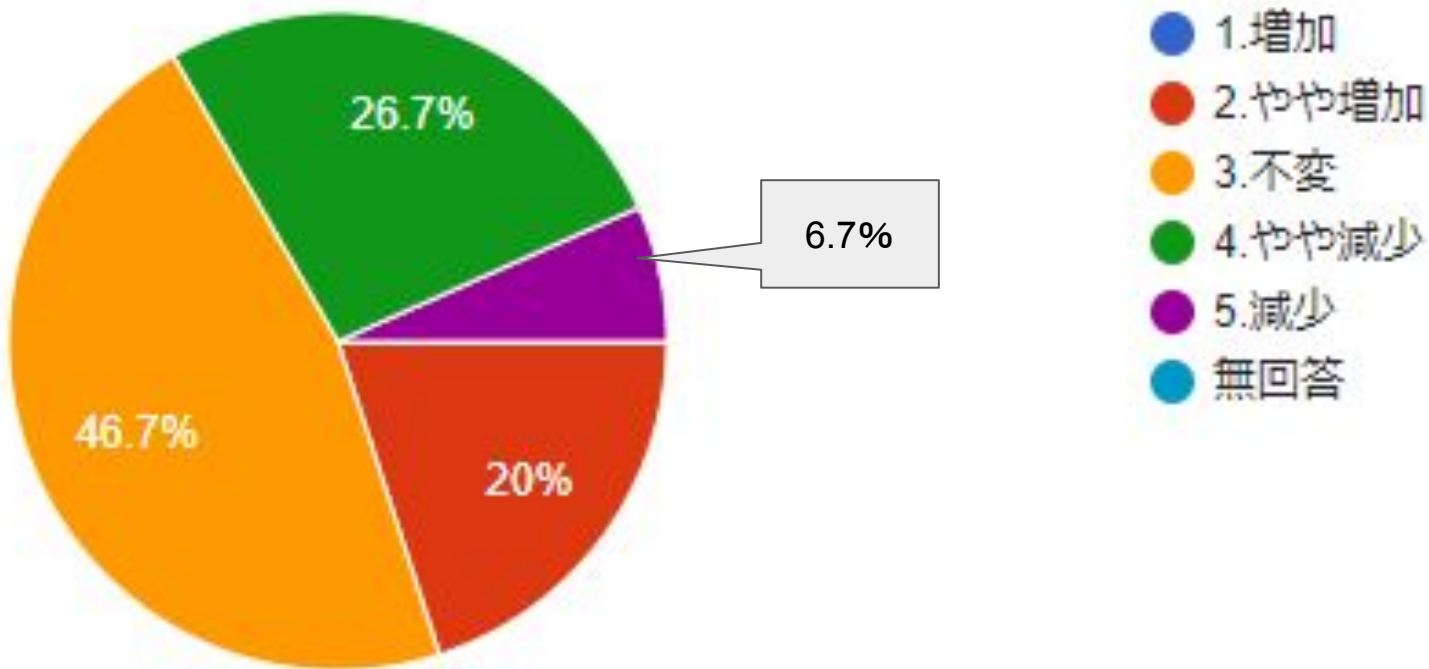
仕入単価：前年同時期(R4年10～12月)に比べて



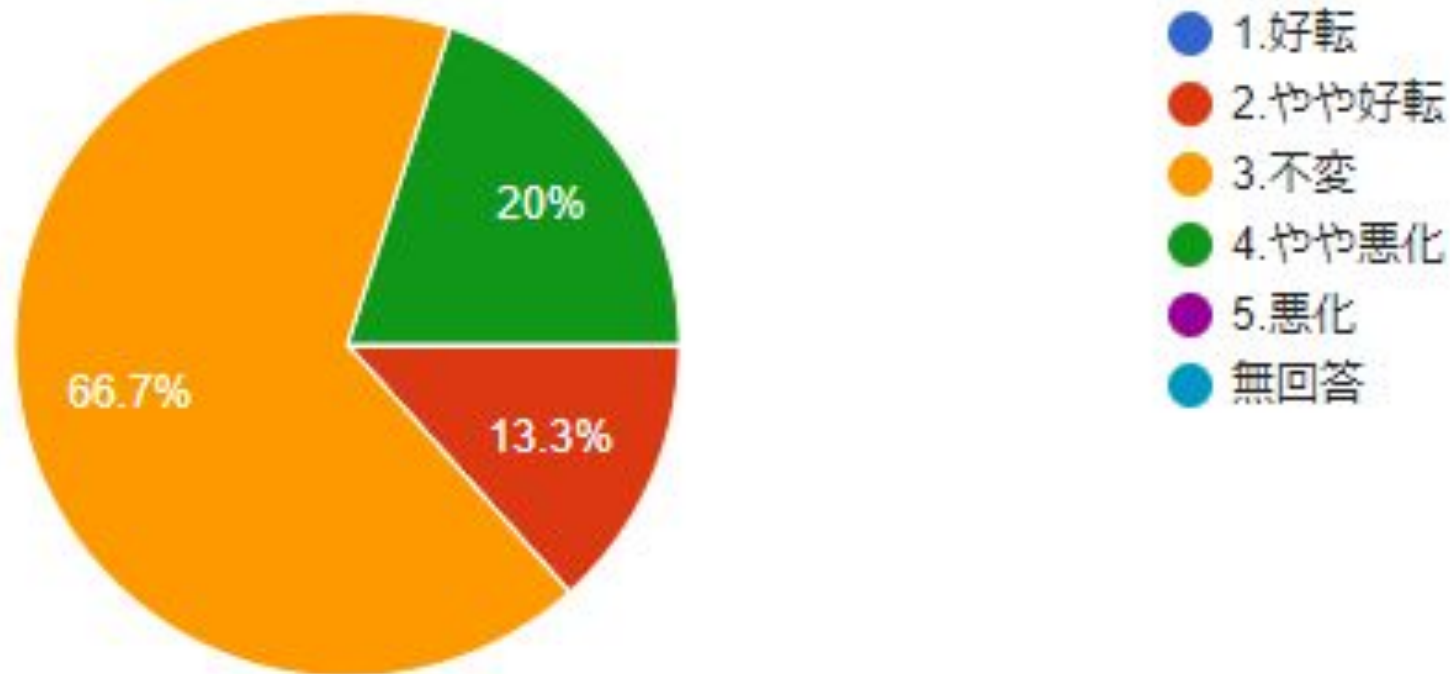
客単価：前年同時期(R4年10～12月)に比べて



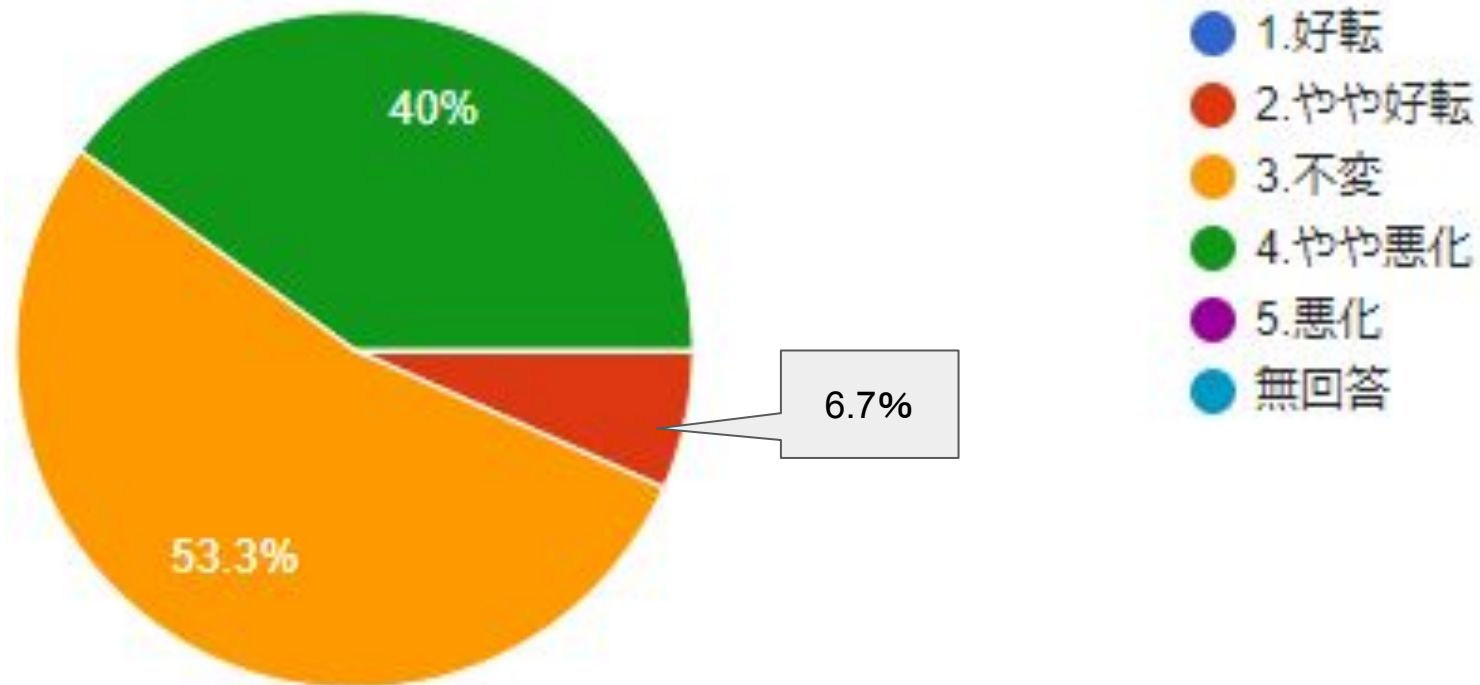
客数：前年同時期(R4年10～12月)に比べて



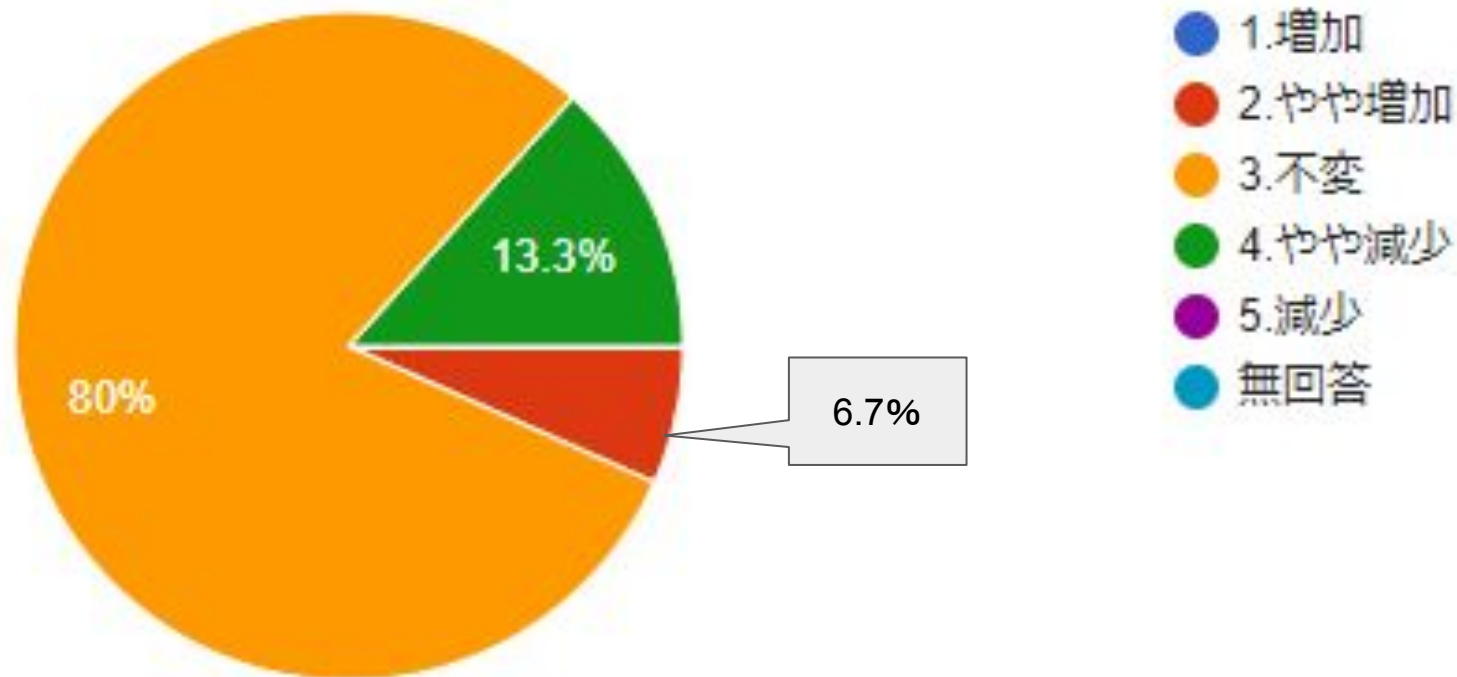
採算：前年同時期(R4年10～12月)に比べて



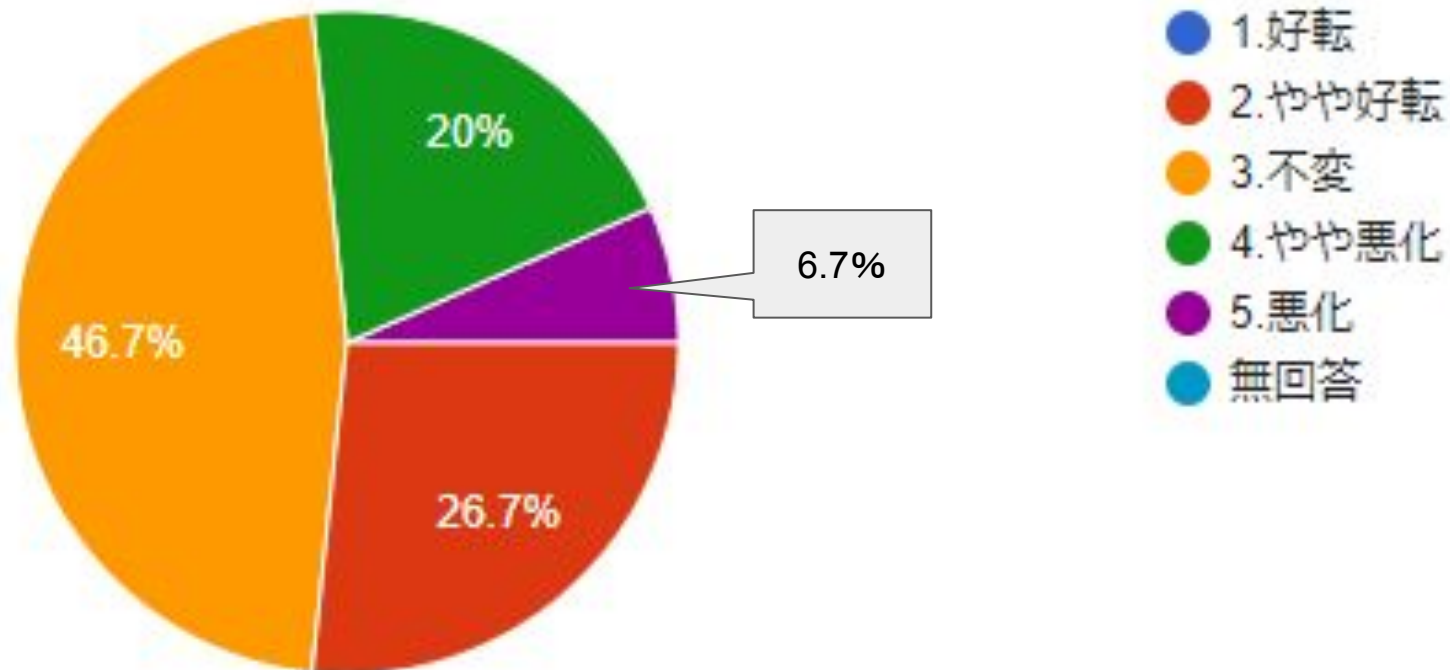
資金繰り: 前年同時期(R4年10～12月)と比べて



従業員数：前年同時期（R4年10～12月）と比べて



業界の景気状況：前年同時期（R4年10～12月）と比べて



景気判断の背景についてのコメント

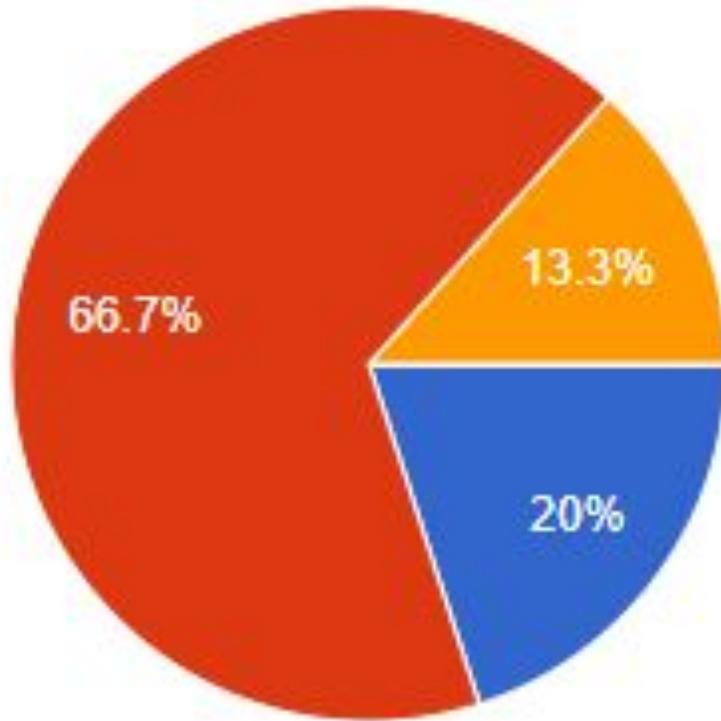
【好転傾向】

- コロナ禍で減っていた客足が、今期は少しずつ戻ってきた感じがする。(宿泊サービス業)

【悪化傾向】

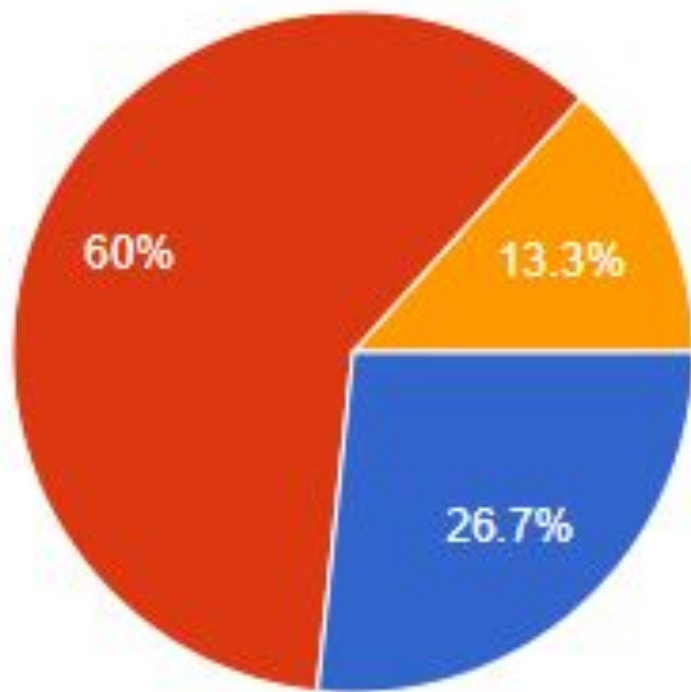
- 仕入れ値の高騰、注文数の減少、消費者の買い控えにより売上が減っている上、商品の値上げも難しいため採算が取れない。(木製品製造業)
- 継続して仕事がある取引先と波がある取引先があり偏りを感じる。(建設業)
- 機械部品の納期の遅れ、単価上昇に困っている。多くの事が起こり先が見通せない。(生活関連サービス業)
- 仕入単価の上昇が続いており、客単価に転嫁しないと売上に影響する。(自動車関連サービス業)
- 修繕による休業で減収したが、それ以外は例年通り。(観光関連サービス業)

今期(R5年10～12月)の景気状況



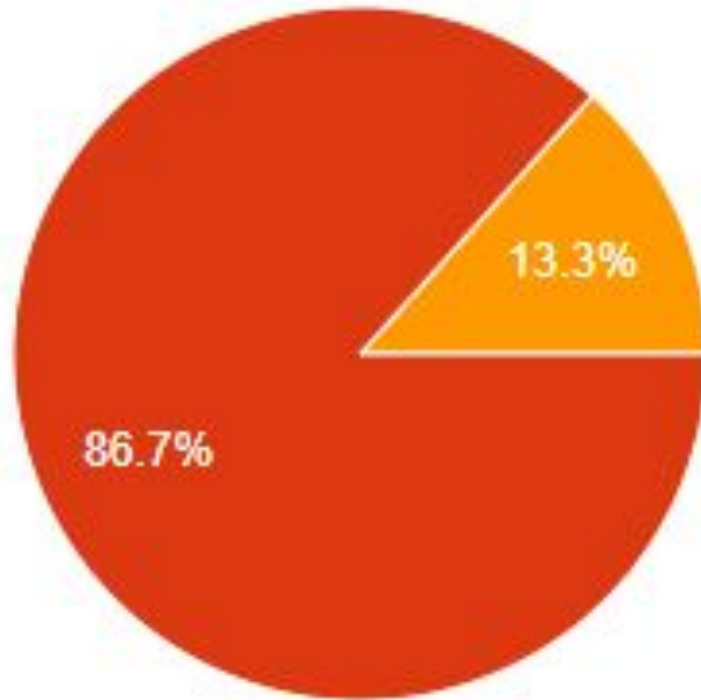
- 1.良い
- 2.ふつう
- 3.悪い
- 無回答

今期(R5年10～12月)の採算(利益)



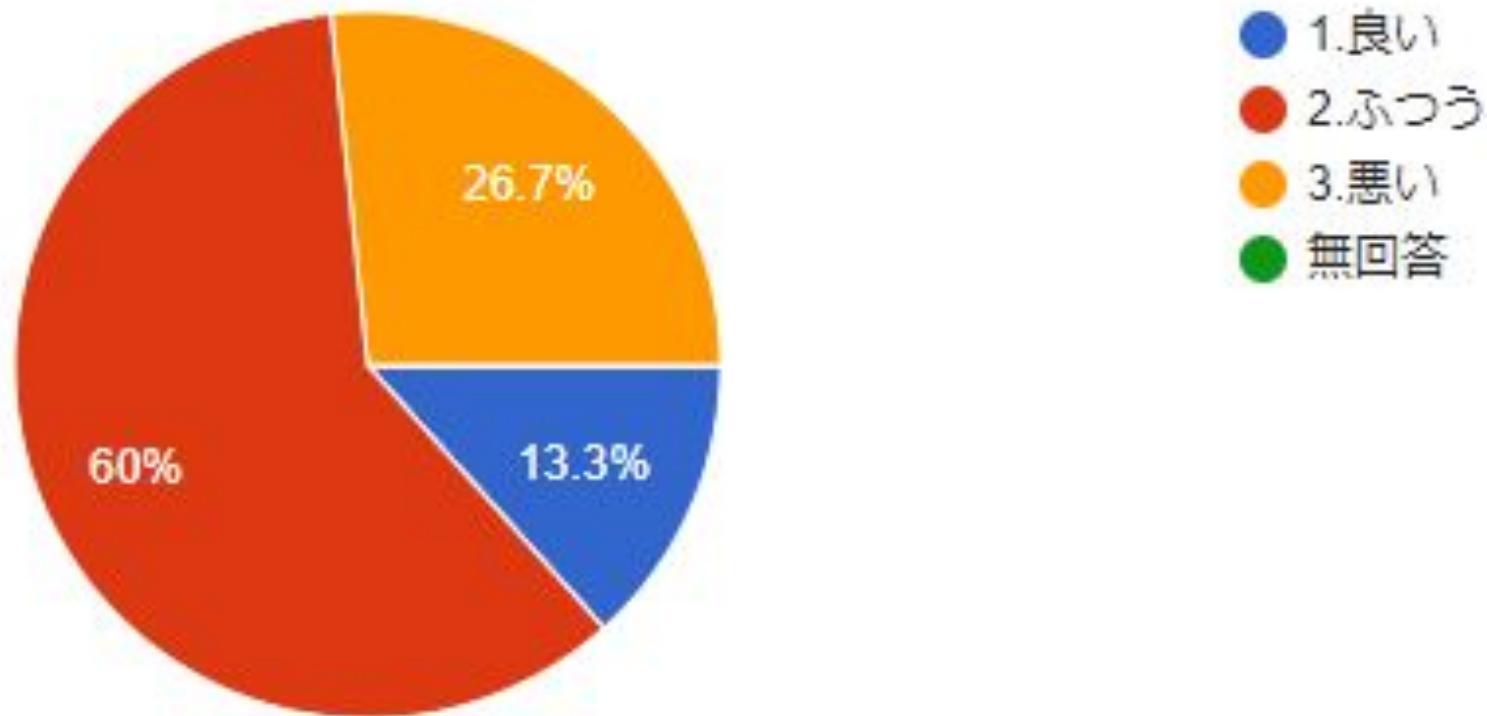
- 1. 黒字
- 2. 収支トントン
- 3. 赤字
- 4. 無回答

今期(R5年10～12月)の従業員数

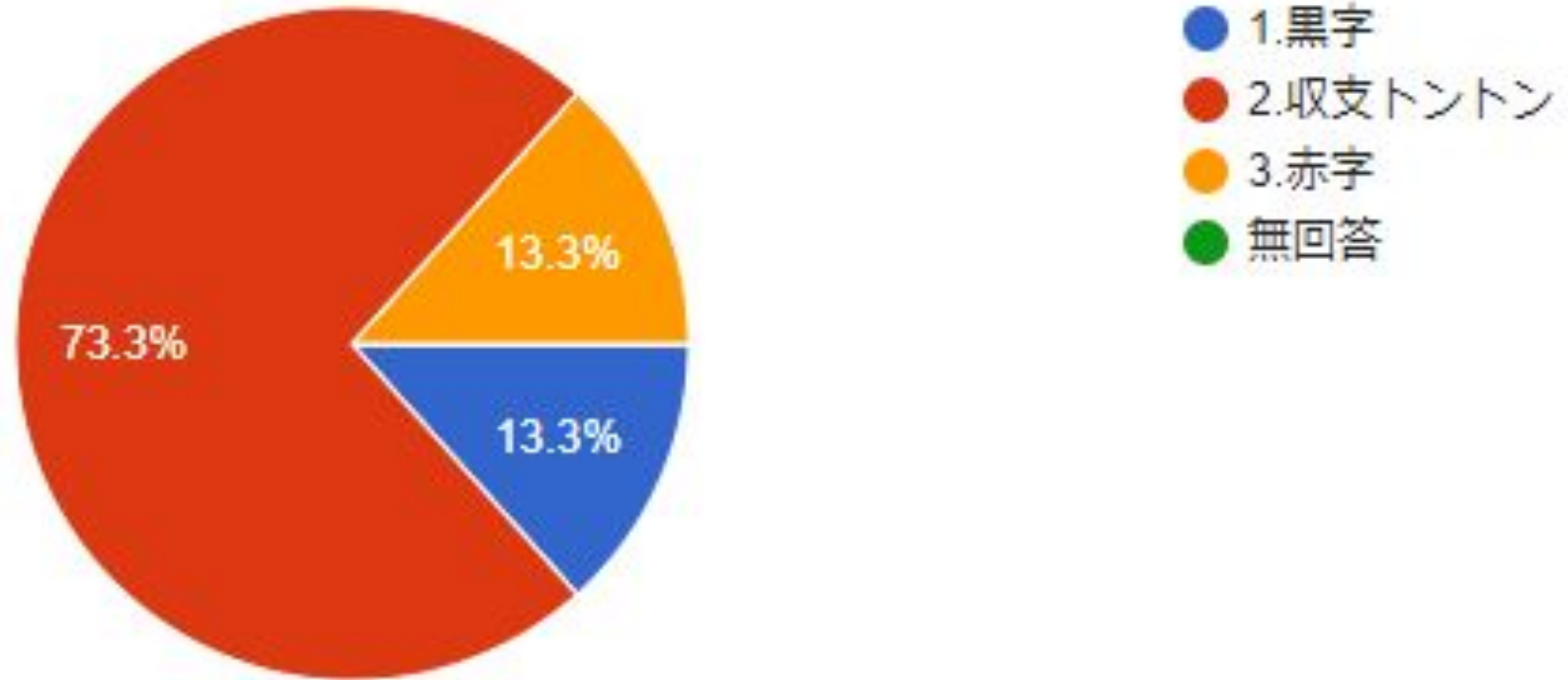


- 1.過剰 (Blue)
- 2.適正 (Red)
- 3.不足 (Orange)
- 無回答 (Green)

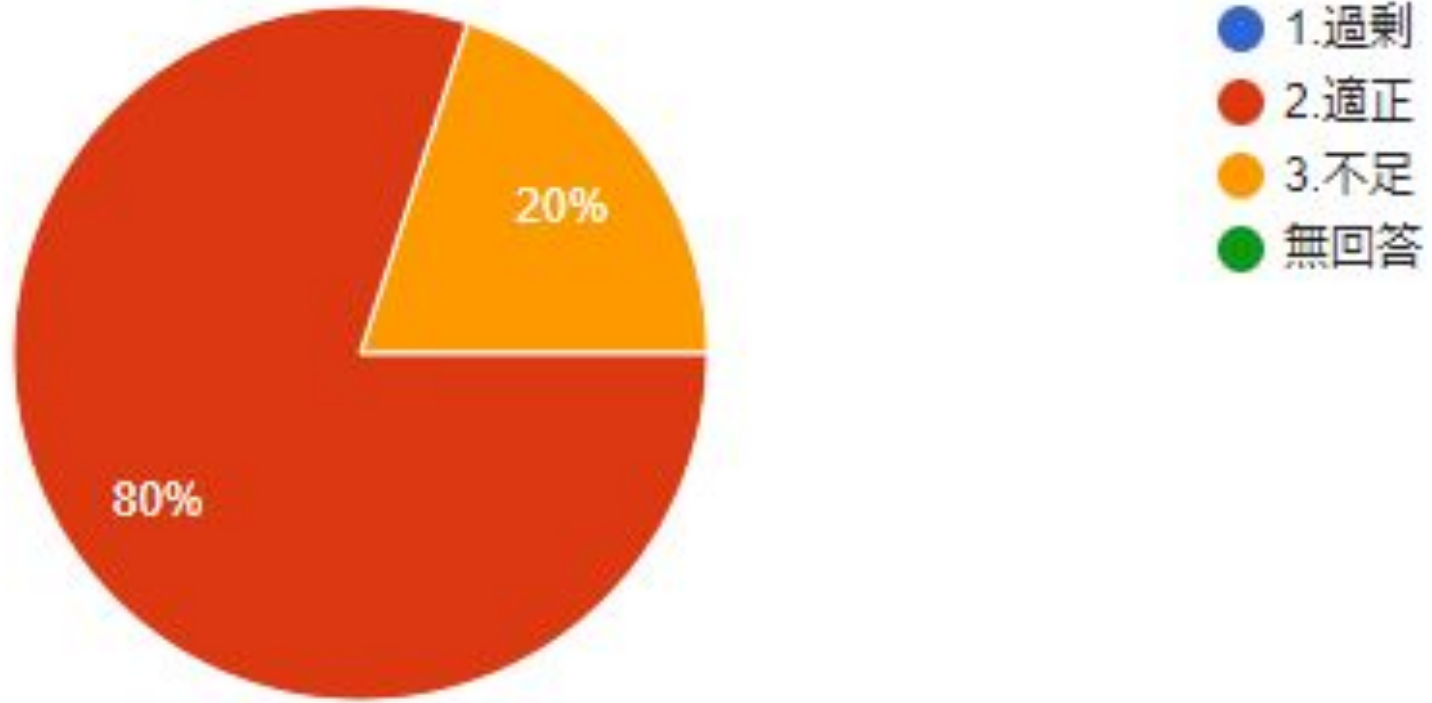
景気状況：来期(R6年1～3月)の見通し



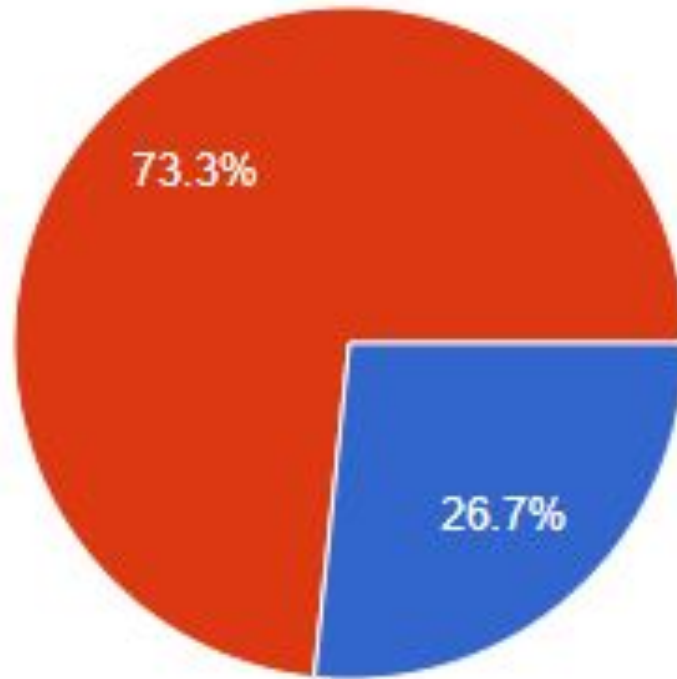
採算(利益): 来期(R6年1~3月)の見通し



従業員数：来期(R6年1～3月)の見通し



今期(R5年10～12月)の設備投資の有無

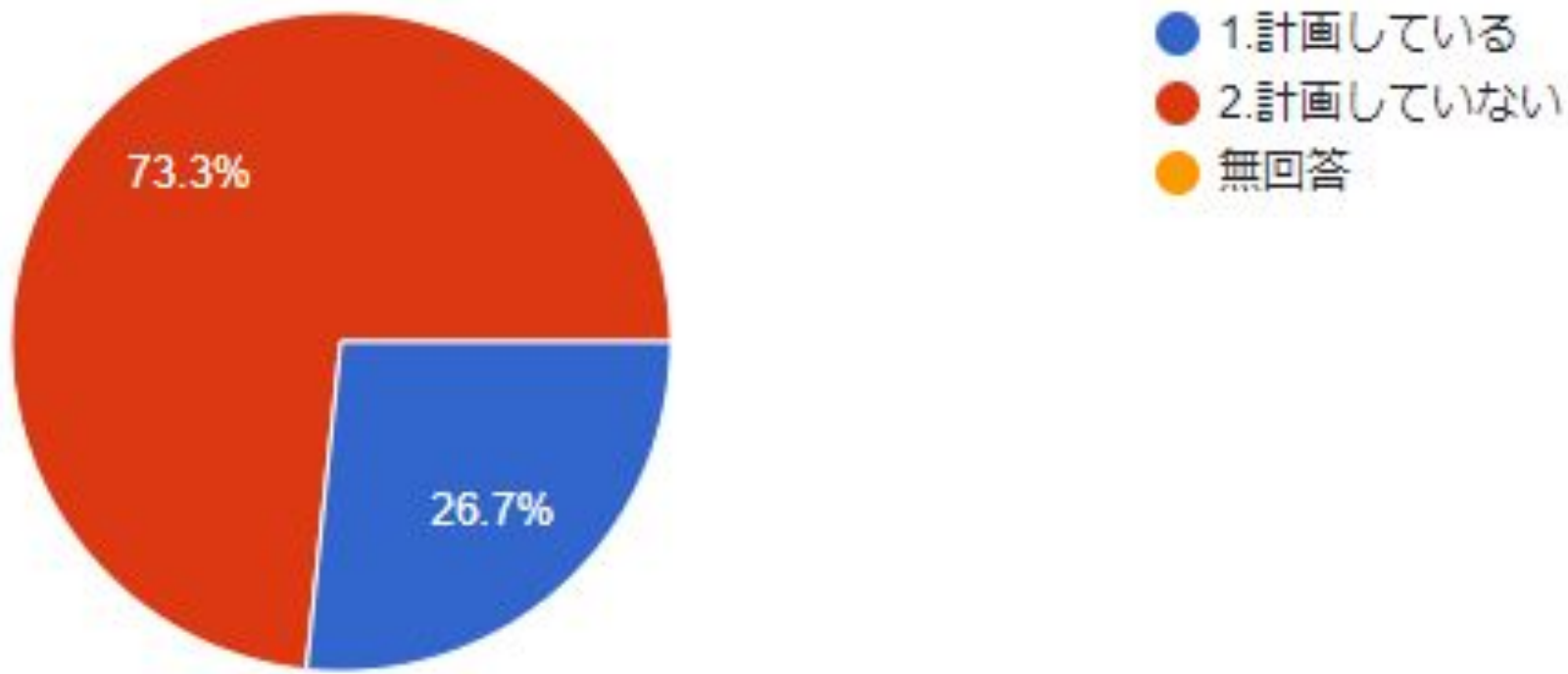


- 1. 実施した
- 2. 実施していない
- 3. 無回答

今期(R5年10～12月)実施した設備投資の内容

- 冷凍冷蔵庫(食品製造業)
- 店舗照明のLED化(小売業)
- 冷蔵庫(小売業)
- パソコン、プリンター(宿泊業)

来期(R6年1～3月)の設備投資の計画の有無



来期(R6年1～3月)に計画している設備投資の内容

- 大型機械(建設業)
- プラズマ切断機(建設業)
- 車両(生活関連サービス業)

自由記入欄へのコメント

- インボイス制度が始まり、事務手間が増えてしまった。それが原因で、委託販売を断念した事案があった。(木製品製造業)
- 仕事量が増え、毎年やっていたことに対応できなくなり断念した業務がある。(食品製造業)
- 商工会だよりやメールなどで情報をもらっても自社に何が必要か分かりにくいので提案してほしい。(生活関連サービス業)
- 12月は例年通りだったが、1月に入り宴会の利用が増えてきた。(飲食サービス業)